

「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。



代表取締役社長
今村 将也

新3か年中期経営計画では、SDGsを強く意識し、経済価値だけでなく、気温上昇への商品対応や、流通、家庭内での食品ロス削減への対応、環境へ配慮した企業活動などを進めてまいります。社会的価値、環境価値を向上させる「新たなる食文化の創造」に向け、健康経営を実践し、社員一人ひとりが健康を保ち、笑顔で、主役となるよう取り組んでまいります。

東洋水産グループは、2019年度から2021年度の新3か年中期経営計画をスタートさせました。

現在進めている投資を確実に成果につなげ、「稼ぐ力」にこだわるとともに、更には環境変化を見据え、新たな成長機会を掴むことにチャレンジし、将来の持続的かつ安定した成長につなげてまいります。

「需要を引き出す新たな価値創造」「海外展開の深化」「経営基盤の強化」を3つの基本方針として、各事業での取り組みを推進し、最終年度売上高4,500

億円、営業利益315億円の達成を目指します。

また、これまで以上に「5つの笑顔」を「輝く5つの笑顔」にすること、その具現化に向けた様々な取り組みを進めてまいります。特に、健康寿命延伸への貢献として、「健康価値」の高い商品の提供、「健康経営」の推進、社会全体への健康増進意識の働きかけなど、「健康」を軸にした企業価値向上に更に積極的に取り組めます。

中期経営計画の概要

